

長久手市中央図書館事業報告（11月）

おはなし会

事業名	日時	参加人数
大人のおはなし会〔読書会〕（吾亦紅）	11／7（火）	23人
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕 （図書館ボランティア協力）	11／2（木）	110人 対象者 30人
おはなし会〔幼児から低学年〕（吾亦紅）	11／11（土）	31人
乳幼児向けおはなし会（図書館ボランティア）	11／16（木）	54人
おはなし会〔幼児から低学年〕（図書館ボランティア）	11／18（土）	5人
ブックスタートおはなし会（図書館ボランティア協力）	11／18（土）	15人 対象者 4人
えいごのおはなし会（レディバグ）	11／25（土）	29人

閲覧室内企画展示

テーマ	資料内容・企画意図
クリスマスの本	クリスマスをテーマにした、絵本や読み物など毎年人気の児童書200冊。
あら、あら たまご	「たまご」が登場する、絵本、読み物、科学の本から「ぐりとぐら」「おしゃべりなたまごやき」「たまご大図鑑」など、児童書60冊
本と美術 ビブリオテカ-アルテ	美術、芸術の秋にちなみ、装丁家、挿絵画家、美術家、図書館、書店のに関する本と美術が交差する資料を展示。あわせて美術展出品者の推薦本も展示。
歌を詠む	限られた言葉の中で、日常や人生を紡ぐ俳句、短歌、川柳。 図書館でも根強い人気のある分野を特集。
としょかん おりがみ部	大人にも人気のある折り紙の本と、中央図書館職員の作品を、一緒に展示。「究極の夢折り紙」、「博士の折り紙夢BOOK」など30冊。

その他

事業名	日時	備考
長久手市中央図書館 現代美術展 BIBLIOTECA-ARTE（ビブリオテカ-アルテ）	10／28（土）～11／12（日）	芳名録記載：46人
平成29年度第1回長久手市中央図書館運営協議会	11／16（木）〔公開〕	上半期の利用状況等報告
めりーらいん健康支援事業 10周年記念企画展示	11/18（土）～11/26（日）	病気や介護の時などに、暮らしの中で役立つグッズ8点と、人体に関する本を展示。
長久手中学校職場体験学習（2年生）	11／29（水）、30（木）、12／1（金）	1日あたり 2人

12月の予定

おはなし会

事業名	日時
大人のおはなし会〔読書会〕(吾亦紅)	12/5(火)
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕 (図書館ボランティア協力)	12/7(木)
おはなし会スペシャル〔幼児から低学年〕(吾亦紅)	12/9(土)
乳幼児向けおはなし会(図書館ボランティア)	12/21(木)
おはなし会〔幼児から低学年〕(図書館ボランティア)	12/16(土)
ブックスタートおはなし会(図書館ボランティア協力)	12/16(土)
えいごのおはなし会(レディバグ)	12/23(土)
小学生向けお話し会(学校連携)	12/22(金)

閲覧室内 企画展示（11月からの変更分）

テーマ	内 容
素敵な日本語	普段、自分たちが何気なく使っている言葉「日本語」に着目する。語源や意味、意外と知られていない言葉などについての本。30～40冊
@ライブラリー ウィンタースポーツ	愛知県図書館が県下の図書館によびかける統一企画「アットライブラリー」の一環。12月7日～10日愛知県で開催されるISUグランプリファイナル国際フィギュアスケート大会に合わせフィギュアスケートに関連する本を展示する。また、平昌オリンピックに関連した資料なども展示する。60冊
いつも犬がいた	かつて野生動物であった犬は、人を助ける家畜として活躍し、今ではペットという言葉さえ使われないほどに家族の一員として、人の心に寄り添っている。平成30年は戌年。絵本から物語まで子どもの本に登場する犬の話を集めて展示する。70～80冊
中学生のおすすめ本	中学生美術展に合わせて、中学生が選んだ本をポップと共に展示する。美術展を訪れる保護者や中学生に本を手にとってもらう機会を作る。160冊

その他

事業名	日時	備考
第1回第2次長久手市子ども読書活動推進計画 策定委員会	12/19(火)	第1次の計画期間が終わるため、第2次の計画策定に着手。
第2回長久手市中央図書館管理運営検討委員会	12/21(木)「非公開」	長久手市中央図書館の管理運営について

平成29年度 中央図書館 目標管理(事業計画)

	課題・問題点	目 標	実施項目	進捗状況	年間スケジュール												備 考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	児童館の古い本の入れ替えが済んでいない	最大4館を入れ替え	1.現場での除籍本調査・選定(長久手西) 2.新しい本の配置(上郷、長久手西) 3.整備済みの2館へ本の貸出を実施(下山、長久手南)	上郷児童館への団体貸出が完了し、約500冊の図書を配本整備。長久手南児童館には、やや高学年向けの本を試験的に配置。 長久手西児童館では、司書による現地状況調査を踏まえ、除籍本を約750冊選定。新規配架レイアウトも確定した。	子育て支援課・児童館と協議 上郷へ団体貸出 下山・長久手南 下山・長久手南へ団体貸出・メンテナンス 現地調査(長久手西) 除籍本選定(長久手西) ①選書、②表示類の準備 ①納本、配置 現地の本を配置換え。除籍作業。												
2	中高生の読者層が少ない	中高生への貸出冊数を前年度比2%(約370冊)増 (前年度18,582冊)	1.中央図書館司書と学校連携司書で400冊本を選らぶ。 2.PR目的の展示・告知コーナーを設け、わかりやすい図書リスト等を掲示。 3.図書館HPに、専用ページを設け、毎月更新。	本の調査選定では、 第1期分223冊、第2期分200冊、第3期分55冊を選定した。 展示用の図書は、4月中旬以降「部活」「雨に関するミステリー」「夏の一冊」、「図書館の進路相談室」、「読書の秋 この本読んでみて〜外国文学編〜」など、テーマ別の展示棚を展開している。 配架数:当初400冊→10月末1000冊 貸出状況:10月の貸出564冊(56%)。	本の調査選定① 本の調査選定② 本の調査選定③ ※各期購入手続きが済んだものから閲覧室へ配置・貸出 図書の展示、推薦図書リストの掲示・更新 中高生向け図書の選書 HPデザイン・構成等の調査研究 HP掲載 HP更新 HP更新 HP更新 HP更新 HP更新 HP更新												
3	不明本の発生がある	年間の不明本冊数を前年度比3割(約90冊)減らす。 (前年度310冊)	1.不明化傾向分析に基づく配置換え。 2.本にマーキング	不明化傾向のあった旅行書はカウンターの前に配置換えし、これを継続する。 不明化傾向のあった特定週刊誌は、館所蔵を示す赤色スタンプを押印し始めて以降、不明化していない。 不明原因の一端である利用者が返すところがわからなくなった本を戻す移動式の小型書棚を配置した。	配置換え 短期検証と改善(毎月→) 長期検証と改善(3ヶ月に1回) 美観を損ねない範囲で、本にマーキング、書架に小型警告文の配置(3か月毎検証)												
4	延滞本が減らない	30日以上延滞者を3割減らす。 (前年同月比)	督促対象延滞日数を30日以上から15日以上へ変更し、運用している。ハガキを郵送もしくはメールで連絡。	督促対象延滞日数を30日以上から15日以上へ変更し、運用している。貸出レシートに印字される文字を、返却期限を守るよう呼びかける文面に改めた。 予約本への督促通知頻度を高めた(月1→週1)。	前年値 449冊 394 379 308 356 421 388 338 362 356 317 252 626冊 593 443 532 576 635 608 538 1.6% 1.6 1.1 1.2 1.3 1.5 1.7 1.2 今年度から督促対象延滞日数を30日以上から15日以上へ変更 貸出レシートでの返却期限 予約本への督促通知頻度を												